

100年のあゆみ



— 1世紀に輝く新年に喜びの笑顔 —

100歳のあかり



小山

孝
さん

山本キクエ

さん



根室市で百歳以上の方は、百四歳を最高齢に男性2人、女性10人の12人となり、昨年は、3人の方々がめでたく百歳を迎えています。

在宅で元気に百歳を迎え、新しい年の始まりを笑顔で過ごす小山孝さんと山本キクエさんを訪ねてみました。明治44年、明治最後の年に生まれ、大正・昭和・平成と4つの時代を生きたお二人の顔は、だれよりも輝いています。

「昔の思い出」そして「長寿の秘訣」など、1世紀となる人生を語ってくれるお二人に、新年への喜びを見ることができました。



祭りこそが私の人生



小山 孝さん

明治44年11月20日生

道路沿いから、畳作りの作業場をのぞく古い店構え。軒が並ぶ居間から元気な笑い声で迎えてくれたのは、百歳を迎えた小山孝さん。

2歳のころ、畳職人であった父親と、現在の新潟市から根室に移住。市内で営んだ畳店は、父親から孝さんへと引き継がれ、今は息子さんの豊さんが、孝さんと同居しながら畳店を営んでいます。父親の仕事を引き継ぐこと

が、当たり前のようには決まっていた時代。畳職人として、父親に厳しく育てられた孝さん。すべての作業が手作業の畳作りは、むしろから畳床を作り上げる手間と技術を要する作業でした。

時代が変わったにも関わらず、親の意を酌んで、豊さんが畳店を継いでくれたときには、うれしさと安堵感に包まれながら、豊さんの作業する姿を見ていたと、第一線を退



今も、人生を語るときには欠かすことができない先太鼓。情熱を注いでいた20歳代のころの小山さん。

いたときの感想を話します。厳しい修業時代。職人として生きる孝さんを夢中にさせたのは、金刀比羅神社例大祭での先太鼓でした。祭りが近付くと、じっとしてはいられない。先輩指導のばちさばきに磨きが掛ると、祭りの顔として時代を飾りました。14歳から始めた太鼓は65歳まで続き、小山さんの人生を語るには欠かせないものとなっています。「祭りが好きなことに理屈はない。」と、若いころの写真に目を向け笑顔を見せ

ます。その笑顔の中には、語り尽さない時代の背景が映し出されていました。6人のお子さんに恵まれ、健康でいられたことへの感謝を忘れることなく、大好きな甘いものと、時折飲むお酒を一番の楽しみに、これからのんびりと生活していくと小山さん。多くの仲間との出会いや大好きな根室のまちで生きていけることに感謝をしながら、新しい年の幕開けに幸せの笑顔が輝きます。



「昔の畳作りは、手でむしろをほぐし畳床を作っていた。内地から表を取り寄せ一枚一枚丁寧に畳針を刺し込んでいったもんだ。」と、現役のころを懐かしく語る小山さん。

くよくよしない生き方を



山本 キクエさん

明治44年11月23日生



「思い出せば早い年月でした。」と、百歳を迎え多くの方々に祝っていただけたことに感謝をしながら、これからも元気に過ごしたいと語る山本さん。

「百歳なんてあっという間。振り返ると、楽しいこと辛いこと、いろいろなことがありました。」と、激動の時代を乗り越えた山本キクエさん。根室で生まれ漁家で育ったキクエさんは、昭和5年、縁があつて商店を営む山本連城さんと結婚しました。昔の嫁は、姑と家を守ることが一番の仕事。環境の違うところへ嫁ぐことは、言葉にできない苦労があつたといいます。3人のお子さんに恵まれ、今は孫やひ孫に会えることが一番の楽しみと笑顔を見せます。昭和60年に亡くなった夫連城さんが、昭和44年に黄綬

褒章を受賞し、皇居において行われた授賞式に同行したキクエさん。天皇陛下にお会いすることができた感動と、会場に敷かれたじゅうたんの深さが今も忘れられないと、人生で記憶に残る思い出の一つとして話してくれました。キクエさんの日課は、何十年も続く朝の入浴と朝食の支度。テレビを観ることも大好きで、ゴルフなどのスポーツ中継、ホームドラマ、歌謡番組と、毎朝めくる新聞のテレビ欄でチェックをして楽しんでいきます。長生きの秘訣といっても何もないが、好き嫌がなく食事を楽しみ、夜9時には休み、朝5時半の起床というリズムを崩さずにいることではとほほ笑みます。もう一つには、



空襲で、若いころの写真は焼けてしまった。昭和35年に撮った写真スタジオでの1枚も、貴重な思い出となっている。

その日の出来事やおいしかった食べ物など、何かを感じたときに大学ノートにすぐに書き留めること。これが、くよくよと考えないことにつながっているようです。

そして、同居する息子さんの連治郎さんとも取る夕食の時間は、キクエさんにとって幸せの時間。優しく見守ってくれる家族のあたたかさが、本当の長生きの秘訣なのかも知れません。

百歳のお正月は、いつもと違う笑顔が集まり、明るい一年の始まりを告げています。

